

NY マーケットレポート (2016 年 12 月 8 日)

外国為替市場では、注目された ECB 理事会において、主要金利の据え置きが決定されたが、市場の予想に反して量的緩和の縮小を決めたことを受けて、ユーロは主要通貨に対して上昇となった。ただ、量的緩和プログラムにおける債券購入期間が予想よりも長い 2017 年 12 月末までの 9 カ月の延長となったことが嫌気され、一転してユーロ売りとなり、円が買われる動きとなったこともあり、クロス円も軟調な動きとなった。ただ、米国の主要株価がいずれも最高値を更新するなど、堅調な動きとなったことや、米債券利回りの上昇もあり、ドル円・クロス円は底固い動きとなった

2016年12月8日 (木)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	113.66	113.87	113.14
EUR/JPY	122.32	122.45	121.99
GBP/JPY	143.68	144.04	143.13
AUD/JPY	85.09	85.27	84.84
EUR/USD	1.0764	1.0785	1.0748

LONDON	高値	安値
USD/JPY	114.05	113.28
EUR/JPY	123.34	122.17
GBP/JPY	144.41	143.38
AUD/JPY	85.23	84.84
EUR/USD	1.0872	1.0745

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	114.02	114.38	113.81
EUR/JPY	121.02	122.68	121.00
GBP/JPY	143.50	144.48	143.32
AUD/JPY	85.08	85.23	84.80
NZD/JPY	81.79	82.01	81.64
EUR/USD	1.0615	1.0767	1.0598
AUD/USD	0.7464	0.7477	0.7429

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	19614.81	+65.19
S&P500	2246.19	+4.84
NASDAQ	5417.36	+23.59
日経225 (CME)	18810	+225
トロント総合	15295.20	+57.45
ボルサ指数	46360.23	+750.33
ボベスパ指数	60676.57	-737.84

12/9 経済指標スケジュール

08:50 【日本】4Q景況判断BSI
 08:50 【日本】11月マネーストックM3
 09:30 【オーストラリア】10月投資貸付
 09:30 【オーストラリア】10月住宅ローン約定件数
 10:30 【中国】11月生産者物価指数
 15:45 【スイス】11月失業率
 16:00 【ドイツ】3Q労働コスト
 16:00 【ドイツ】10月貿易収支
 16:00 【ドイツ】10月経常収支
 16:00 【ノルウェー】11月消費者物価指数
 16:45 【フランス】10月財政収支
 16:45 【フランス】10月製造業生産指数
 16:45 【フランス】10月鉱工業生産
 17:00 【南アフリカ】3Q経常収支
 18:30 【英国】10月商品貿易収支
 00:00 【米国】10月卸売在庫
 00:00 【米国】10月卸売売上高
 00:00 【米国】12月ミシガン大学消費者信頼感指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1172.40	-5.10
NY 原油	50.84	+1.07
CMEコーン	353.50	-4.50
CBOT 大豆	1027.00	-22.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.104%	1.100%
3年債	1.379%	1.365%
5年債	1.829%	1.798%
7年債	2.191%	2.144%
10年債	2.400%	2.347%
30年債	3.096%	3.030%

ドイツ10年債	0.382%	0.247%
英国 10年債	1.382%	1.359%

12/9 主要会議・講演・その他予定

NY 市場レポート

21 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

欧州主要政策金利 0.00% (予想 0.00%・前回 0.00%)
 欧州中銀預金金利 -0.40% (予想 -0.40%・前回 -0.40%)
 欧州限界貸出金利 0.25% (予想 0.25%・前回 0.25%)



出所 : Bloomberg

ECB

- ・「債券購入を 2017 年 12 月まで延長、月額 600 億ユーロに減額」
- ・「必要に応じ、買い入れ規模や期間を拡大する可能性も」

月額 800 億ユーロの資産買い入れ、2017 年 3 月末まで継続、2017 年 4 月からの資産買い入れは月額 600 億ユーロに減額して 2017 年 12 月末まで延長



出所 : Net Dania

22 : 15

◀ 経済指標の結果 ▶

11 月カナダ住宅着工件数 18.40 万件（予想 19.10 万件・前回 19.23 万件）
 前回発表の 19.29 万件から 19.23 万件に修正



出所 : Bloomberg

22 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

米新規失業保険申請件数 25.8 万件（予想 25.7 万件・前回 26.8 万件）

米失業保険継続受給者数 200.5 万人（予想 204.8 万人・前回 208.4 万人）
 前回発表の 208.1 万人から 208.4 万人に修正



出所 : Bloomberg



出所：Bloomberg

経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

	申請件数	・	前週比	・	4週移動平均	・	受給者数	・	受給者比率
16/12/03	258,000	・	-10,000	・	252,500	・	2,005,000	・	1.4%
16/11/26	268,000	・	+17,000	・	251,500	・	2,081,000	・	1.5%
16/11/19	251,000	・	+18,000	・	251,000	・	2,043,000	・	1.5%
16/11/12	233,000	・	-21,000	・	253,000	・	1,983,000	・	1.4%
16/11/05	254,000	・	-12,000	・	260,000	・	2,043,000	・	1.5%
16/10/29	265,000	・	+7,000	・	258,250	・	2,030,000	・	1.5%
16/10/22	259,000	・	-2,000	・	253,250	・	2,040,000	・	1.5%
16/10/15	261,000	・	+14,000	・	252,000	・	2,054,000	・	1.5%
16/10/08	247,000	・	+1,000	・	249,500	・	2,050,000	・	1.5%
16/10/01	246,000	・	-8,000	・	252,750	・		・	

受給者数は集計が1週間遅れる

米失業保険申請件数は、前週比-1.0万件の25.8万件となり、3週ぶりに減少した。節目の30万件を92週連続で下回っている。申請件数の4週移動平均は、前週比+0.1万件の25万2500件。また、集計が1週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比-7.9万人の200.5万人となり、3週ぶりに減少となった。受給者総数の4週移動平均は、前週比-9500人の202万8750人。受給者比率は、前週比-0.1ポイントの1.4%だった。

《海外の話題》

ニュージーランドのジョン・キー首相(55)が12月5日に記者会見し、辞任を表明した。後継争いには複数の閣僚が名乗りを上げたが、新首相にビル・イングリッシュ副首相兼財務相(54)が就任することが固まった。12日に与党・国民党の党首に選出され、13日にも首相に就任する。

22:30

《経済指標の結果》

10月カナダ新築住宅価格指数(前月比) 0.4%(予想 0.2%・前回 0.2%)

10月カナダ新築住宅価格指数(前年比) 3.0%(予想 2.8%・前回 2.8%)



出所：Bloomberg

22 : 45

《 要人発言 》

カプラン・ダラス連銀総裁

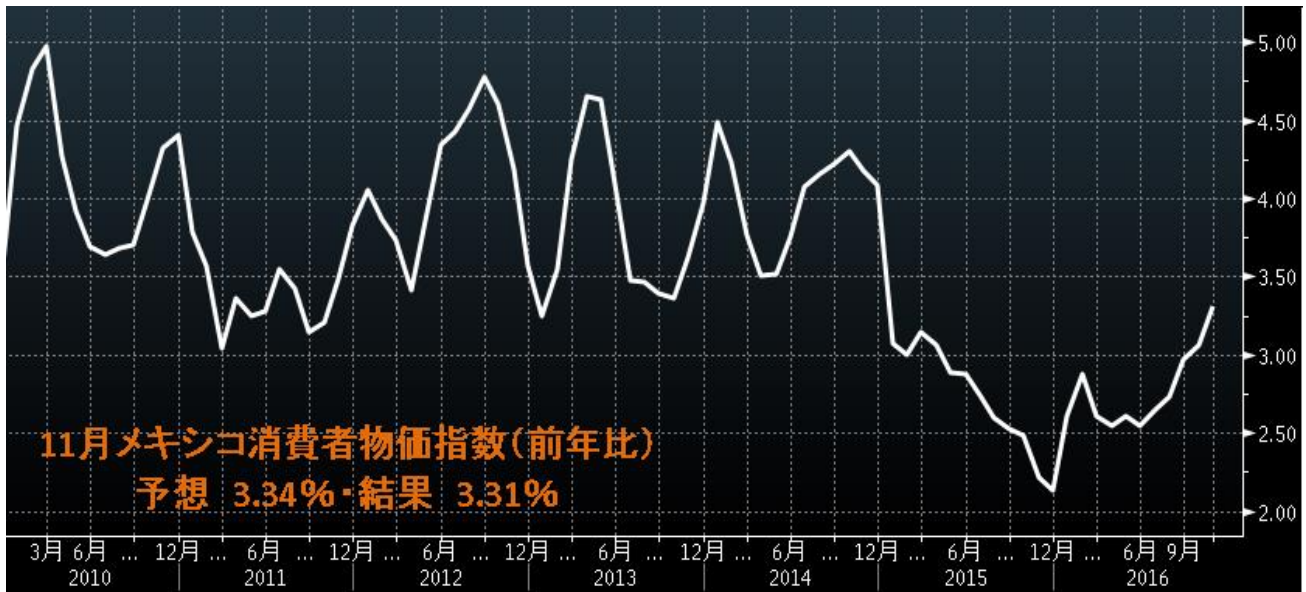
- ・「ECB は利回りが預金金利を下回る資産も購入へ」
- ・「ユーロ圏の成長、引き続き下振れに傾く」
- ・「コアインフレは、上昇トレンドを確信できる兆しがない」
- ・「ECB は、2019 年のユーロ圏インフレは平均 1.7%と予想」
- ・「デフレリスクはほぼ消えた」
- ・「テーパリングは本日議論されていない」

23 : 00

《 経済指標の結果 》

11 月メキシコ消費者物価指数（前月比） 0.78%（予想 0.82%・前回 0.61%）

11 月メキシコ消費者物価指数（前年比） 3.31%（予想 3.34%・前回 3.06%）



出所：Bloomberg

《欧州のポイント》

ECB（欧州中央銀行）は、主要政策金利を 0.00%、中銀預金金利を-0.40%、限界貸出金利を+0.25%でいずれも据え置きとした。また、QE（量的緩和）プログラムの下での債券購入を 2017 年 12 月末まで延長するとともに、月々の購入額は 600 億ユーロ（約 7 兆 8800 億円）に減らすと発表した。2017 年 3 月までは、資産買い入れ規模を月 800 億ユーロ（約 9 兆 7600 億円）で維持するものの、来年 4 月から 12 月までは月 600 億ユーロに減額するとした。ECB は、ここまで量的緩和策の拡大を続けてきたが、来年 4 月から方向を転換し、出口戦略を模索する可能性も考えられる。

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、ECB 理事会で、量的緩和の 9 ヶ月延長を決めたことが好感され、主要株価は堅調な動きとなった。特に、独 DAX 指数は、年初来高値を更新して引けた。

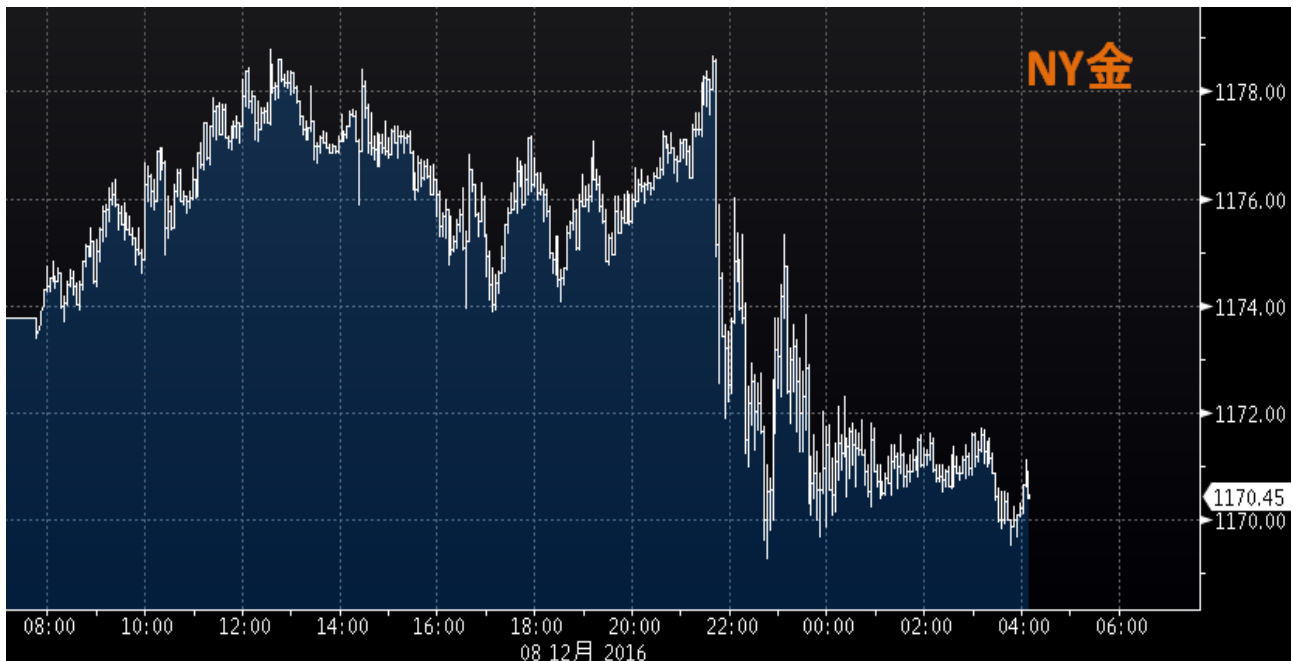


出所：Bloomberg

＜ NY 金市場 ＞

NY 金は、中心限月が前日比 5.10 ドル安の 1 オンス＝1172.40 ドルで取引を終了した。

NY 金は、ECB が量的金融緩和の延長を決めたことを材料にユーロ安・ドル高が進んだことから、ドルの代替資産とされる金の売りが優勢となった。また、FOMC で追加利上げが見込まれることも圧迫要因となった。



出所：Bloomberg

＜ NY 原油市場 ＞

NY 原油は、中心限月が前日比 1.07 ドル高の 1 バレル＝50.84 ドルで取引を終了した。

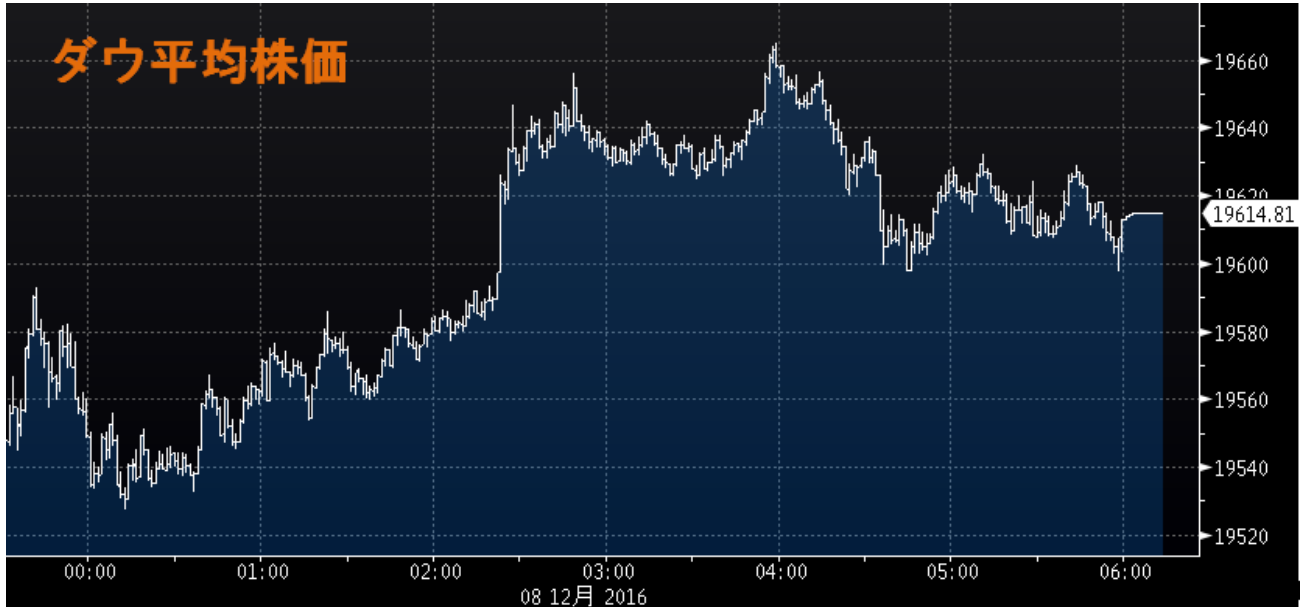
NY 原油は、10 日(土)に予定される OPEC とロシアなど非加盟国の会合で協調減産が正式に決まるとの期待感から、買いが優勢となった。



出所：Bloomberg

《米株式市場》

米株式市場は、ECB が量的金融緩和の延長を決定し、欧州の主要株式相場が堅調に推移していることを好感した買いが入る一方、高値を警戒する動きから利益確定の売りも出やすく、主要株価は序盤からもみ合いの展開が続いた。しかし、その後は堅調な動きとなり、主要株価はいずれも最高値を更新する動きとなった。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、ECB 理事会で量的緩和策が減額されたことを受けて、ユーロが主要通貨に対して上昇した。しかし、債券購入期間の延長決定されたことが嫌気され、一転して主要通貨に対して下落となった。その後は、欧米の株価が堅調な動きとなったこともあり、ドル円・クロス円は底固い動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。